

事業名	文化財保護調査費			調査番号	107
細事業名	県有文化財の管理・調査・指導費(県有文化財の維持管理費)	財務コード	220904		
担当部課室	教育委員会	学術文化財 課	文化財保護 担当 (内線)	8514	

I 事業の概要

実施期間	始期 S26 年度 ~ 終期 年度		
実施主体	県(委託)		
目的	だれ(何)を対象に 国・県指定の県所有文化財	その対象をどのような状態にして 適切な保存管理がされている	結果、何に結びつけるのか 法律上の義務の履行及び文化財の次世代への確実な継承
内容	○事業概要 県有文化財の適切な保存管理のため地域団体等へ除草管理の委託を行い、所有者の管理義務の履行並びに地域において適切な保存管理が行われるよう指導する。 (対象文化財) ①県指定史跡 加牟那塚 ②国指定天然記念物 躑躅原のレンゲツツジおよびフジザクラ群落 ③国指定天然記念物 美森の大ヤマツツジ		
根拠法令等	文化財保護法第4条・第119条、山梨県文化財保護条例第6条		

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度
活動指標	年間の除草作業及び巡視の回数 ①加牟那塚(千塚地区青少年連絡協議会) 除草等作業3回、巡視24回(実回数24回)	目標	32	32	32	32	32	32
	②躑躅原のレンゲツツジおよびフジザクラ群落(富士の緑を育てる会) 除草等作業2回、巡視4回(実回数4回)	実績(見込)	45	44	34	37	35	32
	③美森の大ヤマツツジ(峡北広域シ ルバー人材センター) 除草等作業2回、巡視2回(実回数4回)	達成率	141%	138%	106%	116%	109%	100%
		達成区分	a	a	b	b	b	b
成果指標	目標							
	実績(見込)							
	達成率							
	達成区分							
決算(予算) 単位:千円		354	353	364	347	347	349	349

III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	除草等作業と巡回の最低目標回数を指標としており、毎年目標回数を上回っている。
成果指標	b	評価	県有文化財の環境が地域において良好に管理されており、意図した成果は上げている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

関係与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ()		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない
	説明	近隣住民が文化財の管理事業を通じ、文化財への理解と関心を高めることにつながっている。また、実施方法及び成果は文化財保護法及び山梨県文化財保護条例の趣旨に合致していることから、これ以上の成果向上はあまり望めない。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ()		
その他	説明	近隣住民が文化財の管理事業を通じ、文化財への理解と関心を高めることにつながっている点、また実施方法及び成果は文化財保護法及び山梨県文化財保護条例の趣旨に合致していることから、見直す余地はない。		
見直しの必要性	無	近隣住民が文化財の管理事業を通じ、文化財への理解と関心を高めることにつながっている点、また実施方法及び成果は文化財保護法及び山梨県文化財保護条例の趣旨に合致していることから、見直す余地はない。		

V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

現行どおり	説明
-------	----

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、IV見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがなければ「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。